

会 員 各 位

日本品質管理学会
会長 小原 好一

**日本品質管理学会 JSQC規格「日常管理の指針」講習会（広島）
「日常管理の本質を学ぶ」**

日本品質管理学会では、日常管理の指針についての理解を深めていただくために、JSQC規格「日常管理の指針」をもとに下記の講習会を広島にて開催いたします。会員・会員外を問わず多数ご参加くださいますようお願いいたします。

記

日 時：2018年8月8日（水）13:00～17:00**後 援**：中国地区品質経営協会**会 場**：広島工業大学 広島校舎

広島市中区中島町5-7

<http://www.it-hiroshima.ac.jp/about/access/hiroshima/>**定 員**：50名**申込締切**：2018年8月1日（水）**参加費**：会 員 4,320円（締切後4,860円）※当日払い 4,500円（締切後5,000円）

（税込、テキ 非会員 6,480円（締切後7,020円）※当日払い 6,500円（締切後7,500円）

スト代含む）準会員 2,700円、当日払い3,000円 一般学生 3,780円、当日払い4,000円

申込方法：ホームページから受付できます。<http://www.jsqc.org/q/news/events/index>**申込み先**：日本品質管理学会 事務局 E-mail:apply@jsqc.org FAX 03-5378-1507**《概要》**

日常管理の指針がJSQC規格（日本品質管理学会規格）として2013年5月22日に制定・発行されました。品質管理の世界では「品質を工程で作り込む」ということがよく言われます。

しかし、多くの方が働く組織においては、プロセスを定めたつもりでも、重要な部分が曖昧になっていたり、プロセスを定めてもそれに従って仕事が行われなかったりする 경우가少なくありません。こうした問題に対応するために考えられた方法が「日常管理」です。本規格は、日常管理の基本的な考え方、日常管理の進め方に関する指針、日常管理を組織的に推進する場合の指針をまとめたもので、あらゆる組織に適用できます。

学会の一つの役割は新たな方法論の研究・開発ですが、当該分野に関心を持つ方々がその本質について深く学ぶ機会を提供することももう一つの役割です。この講習会では、品質管理を実践するうえで根幹をなす日常管理の本質について、JSQC規格「日常管理の指針」（JSQC-Std 32-001:2013）をテキストに用いて学びます。

講 師：中條 武志 氏（中央大学 理工学部 経営システム工学科 教授）**《プログラム》**

時間	内 容
13:00～13:05	開会挨拶 日本品質管理学会 会長 小原 好一
13:05～13:15	1. JSQC規格「日常管理の指針」制定のねらい
13:15～14:45 (各30分)	(5つのパートに分けて規格の内容を解説) 2. 日常管理の基本 3. 日常管理の進め方（標準化） 4. 日常管理の進め方（異常の検出と処置）
14:45～15:00	休 憩
15:00～16:00 (各30分)	5. 上位管理者の役割、部門別の日常管理 6. 日常管理の推進
16:00～16:50	7. 質疑応答
16:50～17:00	閉会挨拶 日本品質管理学会 西日本支部長 長坂 康史

テキスト：日本品質管理学会規格「日常管理の指針」JSQC-Std 32-001:2013
（税込価格：会員1,646円、非会員2,057円）